

# スマホでよそ見

## ドライブレコーダーに追突の瞬間 “ながら運転”か…

渋滞でノロノロ運転中ほぼノーブレーキで、「ドン」  
ながら運転は、事故に直結するおそれのある危険な行為  
絶対に控えなければならない

2023/7/7(金) 6:13

思いがけない事故の瞬間を、ドライブレコーダーが捉えていた。

渋滞中の国道で、車はノロノロ運転。

前の車に続き、停車した直後のことだった。

【画像】追突の瞬間。運転手の手には“スマホ”が確認できる。

ドライブレコーダーには、「ドンッ!!」と激しい衝突音とともに、混乱する車内の様子が記録されていた。

いったい、何が起きたのか。

車の後方に向けられたカメラが、その一部始終を捉えていた。

止まった車へと向かってくる、白い乗用車。

そして、後ろから来た白い車の運転手は、前の車に気付くことなく、ほぼノーブレーキで追突したのだ。

追突された男性：

頭が真っ白でわからないですね。何って感じですね、ぶつかった瞬間は。ドンという大きな衝撃音とともに、バンパーがめり込んで、車体で一気にドンと押し込まれた感じ。

「左下をチラチラ…」スマホ片手に“ながら運転”か

事故が起きたのは、4日午前9時半過ぎ。現場は、岡山市内を走る国道2号線だ。

なぜ、後ろの車は、ほとんどブレーキを踏まずに突っ込んできたのか。

映像をよく見てみると、追突の瞬間、後ろの運転手の片手には、手帳型のケースに入れられたスマホが握られているように見える。

ながら運転だったのか。

追突された男性はこう話す。

追突された男性：

(相手の運転手の)目線を見てみると、左下をチラチラと見ている感じですね。

しかし、男性によると、相手の運転手は事故直後、「ただ急いでいた」と説明したという。

しかし、映像を見返すと、後ろの運転手はスマホに気を取られ、視線を下に向けた状態で追突したように見える。

映像を見た専門家は、こう推測する。

交通事故鑑定 ラプター所長：

手帳なのか、スマホを手帳ケースに入れているものか、はっきりわからないけど、追突した直後にそちら(手元)に視線も体も傾けているので、おそらく渋滞でゆっくり進んでいる。なので“よそ見”をしても大丈夫だと思って、手元のノートかスマホをのぞいている状態で運転してしまったために、気づくのが遅れて追突したんだと思います。

ながら運転は、事故に直結するおそれのある危険な行為。絶対に控えなければならない。